

平成25年度山口県養護教諭会 活動方針

養護教諭の前身が学校に配置されて、今年で108年目となりました。この間、養護教諭は子どもたちを取り巻く環境の変化や健康問題の多様化・複雑化に適切に対応すべく研鑽を積み、子どもと真摯に向き合い、養護教諭の専門性と独自性を発揮しながら教育実践を展開して参りました。それらの実践が、中央教育審議会答申(平成20年10月)や「学校保健安全法」において、養護教諭の職務や役割として明確に位置づけられ、養護教諭には学校保健活動の中核としてその能力を発揮することが期待されています。

本会は養護教諭という職の教育研究団体として、養護教諭の資質の向上に尽力していくとともに、学校保健の推進に寄与することを目的とし活動しています。

一昨年度、養護教諭は職制70年、そして本会設立60年を迎えました。これらの長い歴史の重みを踏まえ、養護教諭への期待に応えるためにも、さらに研鑽を積み、資質の向上を図り、専門性の確立に一層尽力していきます。

そこで、本年度は、子どもたちの健康といのちを守り育てるための基本的なスキルアップ研修の他に、一昨年度から取り組んでいる日々の実践を研究的視点でまとめる実践研究についての支部研修をさらに深めていきます。

また、養護教諭の新採用者数が平成24年度から大幅に増加したことを受け、経験が少ない養護教諭を本会でサポートし、養護教諭同士のネットワークを広げ、養護教諭の職の団体としての組織力の一層の充実を図っていきます。

1 目的

養護教諭の資質の向上を図り、学校保健の推進に寄与する。

2 事業内容

(1) 研修事業

養護教諭研修会、養護教諭研究協議大会、等

(2) 調査研究事業

調査研究「仲間と共に振り返る実践研究のすすめ」

養護教諭に関する調査

(3) 研究成果刊行事業

研究集録「のぞみ」第57号の発刊

(4) その他、本会の目的達成に必要な事項

HP「なつみかん」の保守・更新

会報「Yogo Teachers in 山口」の発行、

会の紹介リーフレット(25年度版)の発行 等

3 活動方針

(1) 養護教諭の職務に関する専門的な知識・スキルの習得につながる研修会の企画運営をめざす。

(2) 調査研究活動を通して、養護教諭の専門性と独自性を探求し、資質の向上を図るとともにその成果を成果物として発行する。

(3) 広報活動の充実により、情報発信と実践知・研究知等の共有化に努める。

(4) 養護教諭にかかわる諸問題の改善に努める。

(5) 養護教諭のネットワークの推進と組織力の充実を図る。

平成25年度山口県養護教諭会 事業計画

1 会の運営

- (1) 総会（年1回）
- (2) 理事会（年3回）
- (3) 研修委員会（年6回）
- (4) HP編集委員会（年3回）

2 研修会の企画運営

- (1) 平成25年度山口県養護教諭研修会（共催 山口県教育委員会）
 - ① 第1回 平成25年7月22日（月）
場所 山口県総合保健会館（健康づくりセンター）
内容 AEDを用いた救急処置、グループワーク
 - ② 第2回 平成25年7月31日（水）
場所 山口県総合保健会館（健康づくりセンター）
内容 現代的課題に対応した講演、スキルアップ研修
 - ①養護教諭における危機管理（岡山大学大学院教授 宮本先生）
 - ②摂食障害（政策研究大学院大学教授 鈴木先生）
- (2) 第61回山口県養護教諭研究協議大会（共催 山口県教育委員会）
期日 平成25年10月24日（木）
場所 防府市公会堂（防府市）
内容 実践発表
講演（仮）「いじめと不登校のカウンセリング」
明治大学教授 諸富祥彦先生

3 調査研究活動の充実

- (1) 研究集録「のぞみ」第57号の発刊
- (2) 「仲間と共に振り返る実践研究のすすめ」の研究推進
- (3) 「養護教諭に関する調査」
調査を実施し、集計・考察結果を研究集録「のぞみ」に掲載

4 広報活動の充実

- (1) HP編集委員4名を中心に、HP「なつみかん」（更新・保守）
- (2) 会報「Yogo-Teachers in 山口」の発行（年3回）
- (3) 会の紹介リーフレット（25年度版）の発行

5 養護教諭を取り巻く環境整備に関する要望

教育研究団体として、養護教諭の資質向上に関する事、養護教諭に関わる法改正の運用に関する事、保健室施設設備に関する事等を要望

6 その他

- (1) 県内の教育関係及び保健関係機関の各会議へ、委員や理事として出席
- (2) 県外研修会、研究大会等への参加
中国5県養護教諭連絡協議会、全国養護教諭研究大会、全国養護教諭連絡協議会
山口県公衆衛生学会 等